

一般社団法人 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会  
会員 各位

### 班研究課題公募のお知らせ

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会では、課題研究班を設置し、乳癌の根治性と乳癌術後の整容性向上を目指します。研究課題を下記のとおり募集いたしますので、適切な課題をお寄せください。

#### 記

1. 応募資格：日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会会員であること。  
ただし、申請者が評議員でない場合は、評議員の併記または推薦が必要。
2. 公募課題：(1) 課題名  
(2) 課題の概要説明  
(3) 研究背景、方法、研究計画（2年間）、具体的な予算使途の記載  
(4) 氏名、所属、研究歴、代表的な論文（10篇以内）  
(5) 当該研究に関する開示すべき利益相反（COI）の有無  
（有りの場合はその内容を記載）  
(6) 書式は自由  
(7) 一人で複数課題の応募可（ただし応募者が班長になれるとは限らない）
3. 課題の要件：
  - (1) 乳癌の根治性と乳癌術後の整容性向上に直接、間接に資するもの
  - (2) 学会員数名～10名程度（**乳腺外科・形成外科両者を含む**）の共同研究に適したもの
  - (3) 2年程度で成果がまとまるもの
  - (4) 年250万円までで合計2年間で実施できるもの  
（競争的資金獲得による規模の拡大は可）
  - (5) 成果報告の義務  
本学術集会にて中間（第14回）、最終報告（第15回）を行い、  
本学会誌またはPubmedに採録されている英文誌へ投稿する  
（英文誌の場合、論文受理後に学会へ報告）

**注：日本における乳房再建（部分再建など含む）の普及や  
課題の解決にかかわるものを特に募集いたします**
4. 締切日： 2026年5月29日（金）
5. 班構成： 採択課題（**1～複数** 課題）を決定後、全会員から班長、班員を公募
6. 採否： **研究企画委員会および学術委員会合同会議にて**選考し、理事会にて承認
7. 発表： ホームページ上で課題および班長、班員を発表
8. 送付先： E-mail：jopbs-office01@shunkosha.com

以上

一般社団法人 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会  
理事長 石川 孝  
研究企画委員会 委員長 枝園 忠彦